

横浜みどりアップ計画の主な事業の進捗状況について

1 主な事業の進捗状況 (H26・27)

(1) 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

市内に残るまとまりのある緑地を保全して次世代に引き継ぐため、土地所有者の理解と協力を得ながら、特別緑地保全地区・市民の森・緑地保存地区などの制度指定を積極的に進めました。その結果、目標を超える緑地を新規指定することができました。また、特別緑地保全地区等の指定地で、土地所有者の不測の事態等による買入れ申し出に、着実に対応しました。



緑区／北八朔町特別緑地保全地区(指定)



旭区／市沢町特別緑地保全地区(指定)



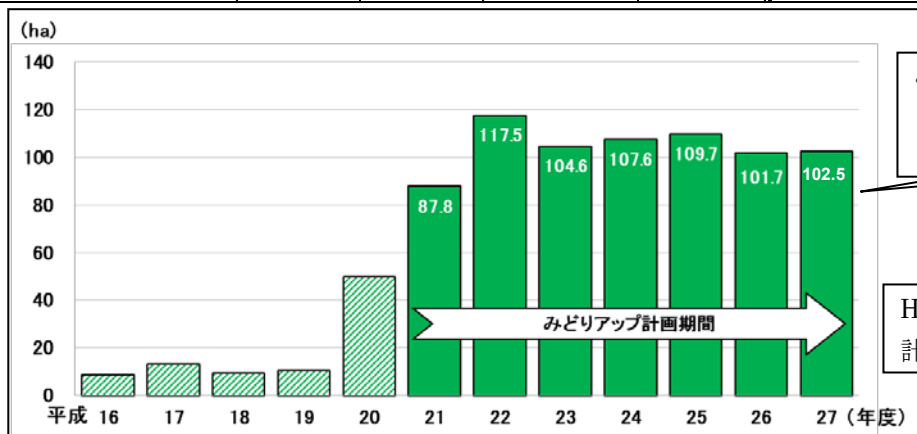
青葉区／鉄町富士塚台特別緑地保全地区(買取)



金沢区／朝比奈特別緑地保全地区(買取)

【平成 27 年度までの実績】

取組	H26 実績	H27 実績	実績累計 (2 か年)	5 か年 目標	2 か年累計事業費 (みどり税)	5 か年事業費 (みどり税)
緑地保全制度による 規指定面積 (ha)	101.7	102.5	204.2	500	12,217 百万円 (1,812 百万円)	32,494 百万円 (3,556 百万円)
買取面積 (ha)	18.2	24.1	42.3	108(想 定面積)		



みどりアップ計画以前に比べて 5 倍のスピードで指定が増加

H21 から H27 の新規指定：約 104ha/年
計画前 5 か年の平均指定量：約 20ha/年

(図) 緑地保全制度による年度ごとの新規指定等の推移

(2) 森づくりガイドライン等を活用した森の育成、指定された樹林地における維持管理の支援

市民の森や都市公園内のまとまった樹林地において、森の将来像や維持管理の考え方、作業内容を定めた「保安全管理計画」を策定し、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、間伐や下草刈りなどの管理を進めました。また、緑地保全制度により指定した私有樹林地の所有者に対する、住宅地との境界部等における草刈作業や危険樹木撤去に対する助成について、多くの方に活用していただきました。

【平成 27 年度までの実績】

取組		H26 実績	H27 実績	実績累計 (2か年)	5か年 目標	2か年累計事業費 (みどり税)	5か年事業費 (みどり税)
ガイドライン等を活用 した維持管理(か所)	(樹林地)	109	121	230	推進	851 百万円 (560 百万円)	2,100 百万円 (1,323 百万円)
	(公園)	11	14	25	推進		
指定された樹林地における 維持管理の支援(件)		132	103	235	650	165 百万円 (165 百万円)	600 百万円 (600 百万円)



森づくりガイドラインなどに基づき間伐等の維持管理を実施した樹林地(栄区/飯島市民の森)



森づくりガイドラインなどに基づき間伐等の維持管理を実施した樹林地(緑区/北八朔公園)



保安全管理計画の策定検討会の様子
(栄区/飯島市民の森)



保安全管理計画の策定検討会の様子
(保土ヶ谷区/境木ふれあいの樹林)



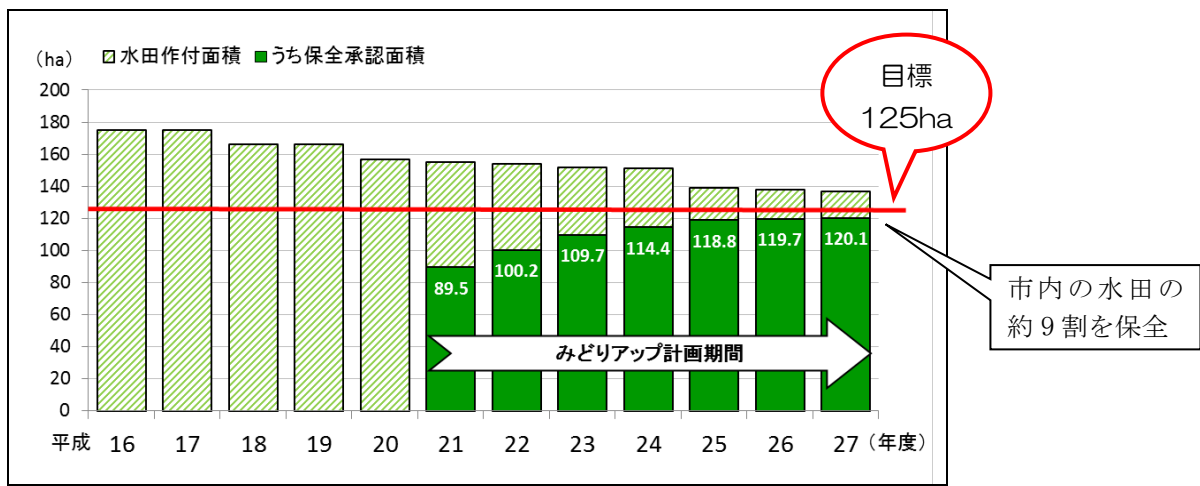
道路に隣接する樹木の管理作業を支援した私有樹林地(港北区)

(3) 水田の保全

貯水機能や景観形成などの市民共有の貴重な農景観である水田の減少を食い止めるため、水稲作付を10年間継続することを条件に支援を行っており、市内の水田の約9割にあたる120.1haの水田の保全を行うことができました。

【平成27年度までの実績】

取組	H26実績	H27実績	実績累計(2か年)	5か年目標	2か年累計事業費(みどり税)	5か年事業費(みどり税)
水田保全の承認面積(ha)	119.7	120.1	120.1	125	85百万円 (69百万円)	343百万円 (183百万円)



【図】横浜市の水稲作付面積と保全承認面積の推移



良好に保全している水田(夏)(戸塚区)



良好に保全している水田(秋)(緑区)

(4) 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

食と農への関心や、農とのふれあいを求める市民の声の高まりに応えるため、収穫体験から本格的な農作業まで、様々な市民ニーズに合わせた農園の開設や整備を進めています。26・27年度に収穫体験農園、市民農園、農園付公園を合計10.3ha開設しました。

【平成27年度までの実績】

取組	H26実績	H27実績	実績累計(2か年)	5か年目標	2か年累計事業費(みどり税)	5か年事業費(みどり税)
様々な市民ニーズに合わせた農園の開設(ha)	5.7	4.6	10.3	25.8	1,331百万円 (418百万円)	2,514百万円 (1,101百万円)
収穫体験農園の開設支援	1.5	1.0	2.5	12.5		
市民農園の開設支援	2.8	2.2	5.0	6.0		
農園付公園の整備	1.4	1.4	2.8	7.3		



開設支援された収穫体験農園
(戸塚区)



開園した農園付公園
(鶴見区／東寺尾一丁目ふれあい公園)

(5) 地域緑のまちづくり

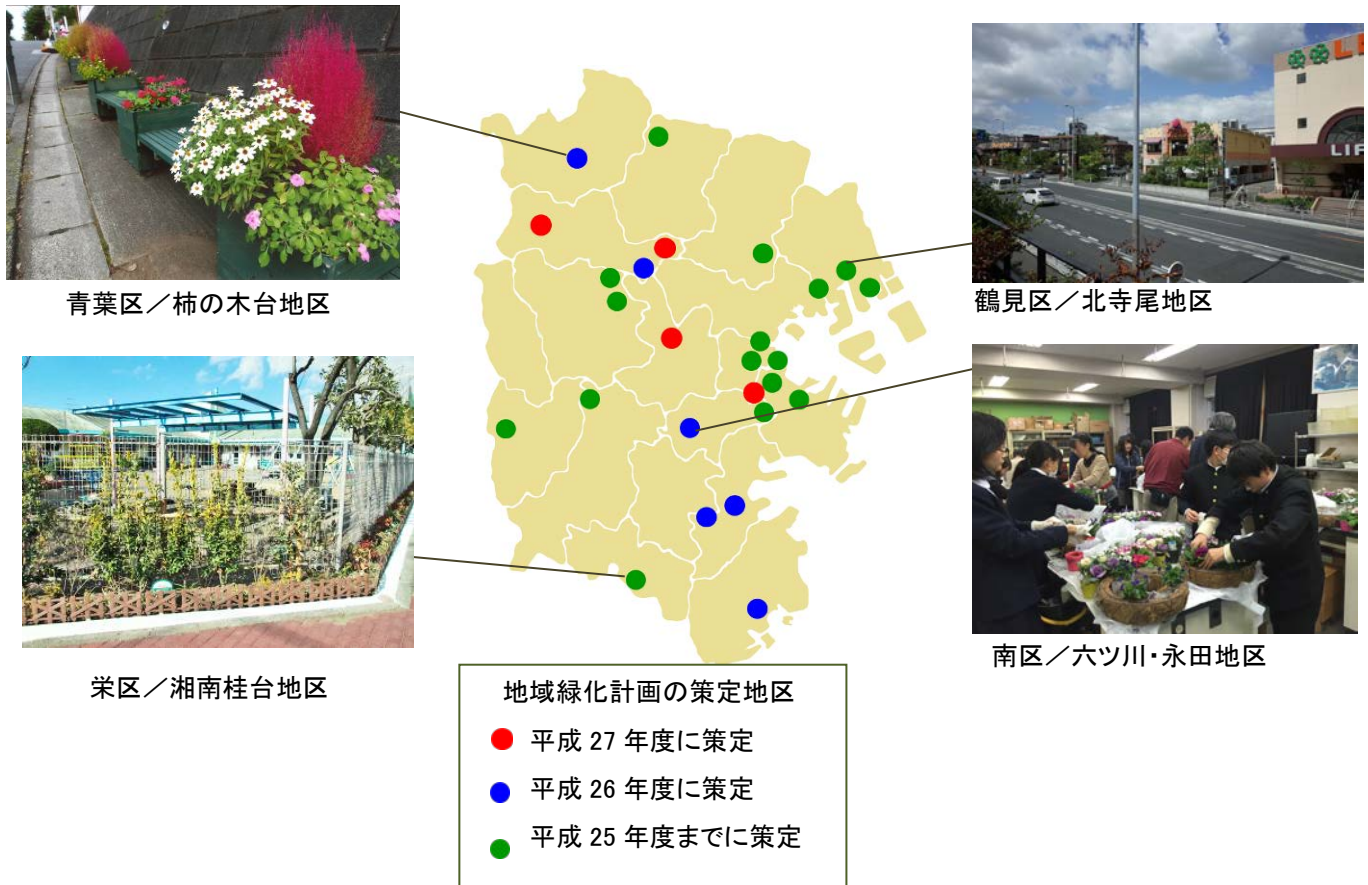
地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めています。

「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の皆様から緑化計画の提案を公募し、まちづくりや緑化の専門家による計画づくりの支援を行い、26・27年度に10地区の団体と新たに協定を締結しました。市内26地区において、様々な緑をつくる活動が行われ、地域の緑化推進に大きな成果を上げています。

【平成27年度までの実績】

取組	H26実績	H27実績	実績累計 (2か年)	5か年 目標	2か年累計事業費 (みどり税)	5か年事業費 (みどり税)
地域緑化推進事業 (地区)	22	26	26	46	347百万円 (347百万円)	931百万円 (931百万円)
(新規地区)	6	4	10			
(継続地区)	16	22	16			

【図】協定締結した地区の地域緑化計画の策定状況



(6) 都心臨海部の緑花による賑わいづくり

都心臨海部の都市公園、港湾緑地、街路樹などを中心に、質の高い緑や花の整備と管理を集中的に展開し、街の魅力形成・賑わいづくりにつなげます。

27年度は、山下地区を中心とした4か所で、緑のネットワーク形成を進めました。また緑花の維持管理として、山下公園や港の見える丘公園などにおいて、緑や花の良好な管理を進めました。

【平成27年度までの実績】

取組	H26実績	H27実績	実績累計(2か年)	5か年目標	2か年累計事業費(みどり税)	5か年事業費(みどり税)
都心臨海部の緑花(か所)	6	4	10	推進	692百万円 (289百万円)	1,620百万円 (1,470百万円)
緑花の維持管理(か所)	3	4	7	推進		



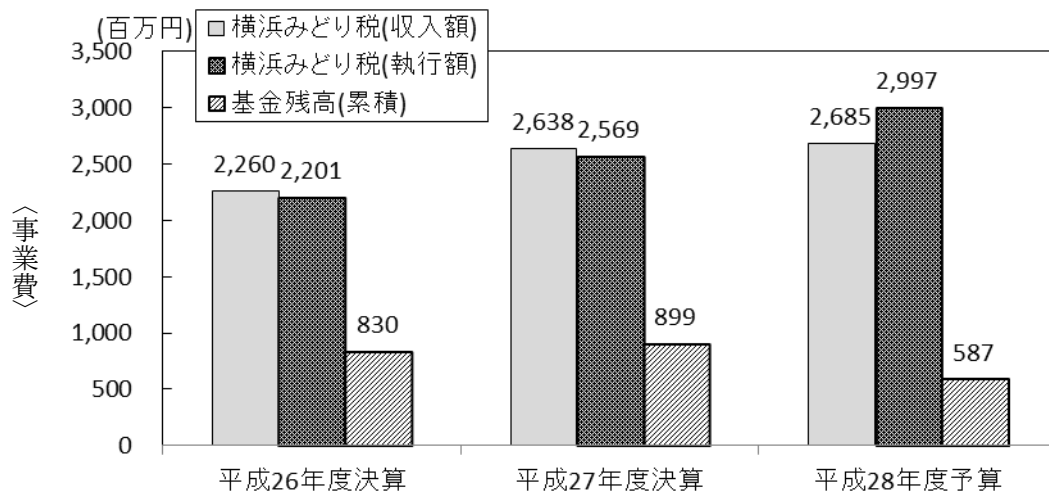
都心臨海部の緑花による賑わいづくり
/都心臨海部の緑花
(中区/桜木町駅前広場)



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
/緑花の維持管理(中区/新港中央広場)

2 横浜みどり税の執行状況

26年度、27年度の決算では、みどり税収入額に対する執行額は約97%になり、横浜みどり税収入と執行額がほぼ同額になります。また、27年度が終了した時点で、約9億円の基金残高となっています。今後も計画的にみどり税を執行していきます。



横浜みどりアップ計画市民推進会議の開催状況

1 横浜みどりアップ計画市民推進会議の概要

(1) 設置時期

平成 21 年 5 月(平成 24 年から附属機関として設置)

(2) 市民推進会議の設置目的

横浜市域の樹林地及び農地の保全並びに緑化の推進を図ることを目的とする横浜みどりアップ計画に係る施策及び事業についての情報提供、評価等に関する事務

(横浜市附属機関設置条例 第2条)

(3) 委員構成

【座長】進士五十八氏(福井県立大学学長 元東京農業大学名誉学長・名誉教授)

学識経験者(4名)、関係団体(6名)、

町内会・自治会代表(1名)、公募市民(5名) 計 16 名

2 平成 26・27 年度実績

(1) 活動内容(会議)

年度	開催時期・内容	
全体会議	26 年 7 月：26 年度事業目標について 27 年 1 月：事業進捗状況と報告書骨子について 27 年 5 月：27 年度事業目標について 28 年 2 月：事業進捗状況と報告書骨子について	
部 会	「森を育む」施策を 検討する部会	27 年 2 月：「森を育む」事業の評価・提案について 28 年 3 月：「森を育む」事業の評価・提案について
	「農を感じる」施策を 検討する部会	27 年 2 月：「農を感じる」事業の評価・提案について 28 年 2 月：「農を感じる」事業の評価・提案について
	「緑をつくる」施策を 検討する部会	27 年 3 月：「緑をつくる」事業の評価・提案について 28 年 3 月：「緑をつくる」事業の評価・提案について
	広報・見える化部会	26 年 8 月、9 月、12 月、27 年 2 月、5 月、9 月、28 年 1 月、2 月、 3 月(子どもイベント)

(2) 広報誌「みどりアップQ」の発行

《発行部数》各 21,000 部 《発行先》PR ボックス等 約 630 か所、学校ポストほか

(3) 現地調査の実施

ア 第 12 回調査部会

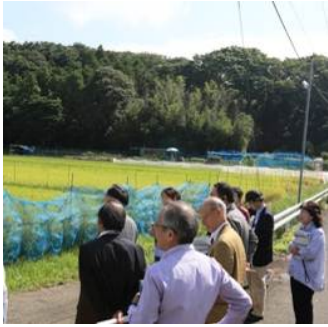
[日時] 平成 26 年 9 月 9 日(火)

[場所] 戸塚区東俣野町の水田、名瀬町の樹林、柏尾町の保育園、戸塚区総合庁舎の緑化

[参加委員] 10 名

[内容]

(ア)「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組が実施されている水田を調査(戸塚区東俣野町)



東俣野町の水田



東俣野町の水田

(イ)「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組が実施されている樹林地を調査(戸塚区名瀬町)



戸塚区名瀬町の樹林地の保全についての説明と、地権者の方との対談

イ 第13回調査部会

[日時] 平成26年10月1日

[場所] 追分・矢指市民の森(旭区矢指町)、田奈地区の水田(青葉区恩田町、田奈町)、
都心臨海部の緑花(西区みなとみらい、中区山手町)、開港記念会館(中区本町)

[参加委員] 9名

[内容]

(ア)「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組が実施されている樹林地を調査(旭区矢指町)



現地調査の様子



参加委員集合写真市民の森愛護会の皆さんと

(イ)「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組が実施されている農地を調査(青葉区恩田町、田奈町)



恩田町の水田



北部農政事務所の事業説明、
水利組合組合長のお話し



田奈恵みの里の施設の説明

- (ウ) 「市民が実感できる緑をつくる」取組が実施されている民間施設、公園等を調査
 (西区みなとみらい、中区新港地区、山手町)



マークイズみなとみらいの壁面緑化



ブラフ 99 ガーデン

ウ 第 14 回調査部会

[日時] 平成 27 年9月7日(月) [場所] 横浜自然観察の森、自然観察センター、上郷・森の家

[参加委員] 9名

[内容]

「市民が森に関わるきっかけづくり」取組が実施されている樹林地を調査(栄区上郷町)



ウェルカムセンターの視察



小学生向け宿泊体験学習の視察

エ 第 15 回調査部会

[日時] 平成 27 年 11 月14 日(土)

[場所] 東寺尾ふれあいの樹林、東寺尾一丁目ふれあい公園(鶴見区東寺尾)、
 地域緑のまちづくり北寺尾地区(鶴見区北寺尾)、みなとみらい 21 新港地区8街区、ナビオス横浜(中区新港)

[参加委員] 7名、一般市民 15 名

[内容]

- (ア) 「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組が実施されている樹林地を調査(鶴見区東寺尾)



東寺尾ふれあいの樹
 林で説明を聞く参加者

- (イ) 「市民が身近に農を感じる場をつくる」取組が実施されている農園付公園を調査(鶴見区東寺尾)

- ・東寺尾一丁目ふれあい公園を見ながら、政策課による取組についての説明
- ・公園指定管理者((株)日産クリエイティブサーブス)・ボランティアリーダーの方から公園で行う管理や活動について説明、質疑応答



東寺尾一丁目ふれあい公園



ボランティアリーダーの方と指定
 管理者の方から説明

(ウ) 「市民が実感できる緑をつくる」取組が実施されている地域緑のまちづくりを調査(鶴見区北寺尾)



緑化前の様子



緑化後の様子



「鶴見『みどりのルート1』をつくる会」会長による緑化の説明

(エ) 「市民が実感できる緑をつくる」取組が実施されている港湾緑地を調査(中区新港地区)



新港中央地区

(オ) 意見交換会(ナビオス横浜)

(4) まちもり探検キッズ (子どもイベント) 開催

[日時] 平成 28 年3月 12 日(土) 午前 10 時～午後2時

[場所] にいはる里山交流センター [参加委員] 広報・見える化部会委員 【参加者】14 人

[内容]

まちなかや、新治市民の森の中を歩きながら、緑の魅力を発見するネイチャーゲームを体験した後、
にいはる里山交流センターでみどりアップ計画を紹介する紙芝居やワークショップを実施。



ディスカバリーウォークの様子



ワークショップの様子

(5) 報告書の作成

現地調査や会議を実施し、みどりアップ計画の推進に向けた評価・提案などを報告書として毎年度発行しています。報告書は概要版を作成し、市連会及び区連会での報告を行っています。

[平成 26 年度の主な評価・提案(平成 26 年度報告書より)]

市民とともに次世代につなぐ森を育む

- ・次世代につなぐ森を育む取組は、昨年度までの取組から引き続き、全体的に目標どおり推進されています。特に、計画の根幹である緑地保全制度による樹林地の指定は目標を達成し、樹林地の保全が進んでいることを評価します。
- ・森を育む人材の育成と森にかかわるきっかけづくりの取組が進んでおり、森の保全や維持管理に携わる人材のすそ野が広がることを期待します。

市民が身近に農を感じる場をつくる

- ・水田保全の取組などはほぼ目標に達していますが、直売所の整備や施設拡充の支援など、一部の事業では達成できていないものもあります。これらの取組については、内容の見直しも検討しつつ、目標達成に向け着実な推進が必要です。
- ・生産の場のみならず、生物多様性を育む場、環境教育をおこなう場、どんど焼きなど地域文化を継承する場としても、農地や農業が評価されることを期待します。

市民が実感できる緑をつくる

- ・民有地における緑化の助成など、一部の事業では目標を下回る実績でしたが、全体としてほぼ目標を達成できています。
- ・地域緑のまちづくりの推進により、その地域ならではの緑のまちづくりが進み、緑を通じた地域コミュニティの活性化や緑化活動への参画の広がりなど、市民の緑化意識の向上につながる取組となっています。

効果的な広報の展開

- ・広報よこはまの特集記事など、市民の理解を広げるための広報に力を入れています。
- ・その一方で、取組んでいる事業数が多いことから、それぞれの事業の効果が伝わりにくいという課題もあります。時には特徴的な内容に絞って広報するなど、計画やみどり税の効果を市民の皆さんに実感していただく工夫が必要です。

[平成 27 年度の主な評価・提案(平成 27 年度報告書より)]

市民とともに次世代につなぐ森を育む

- ・全体的に目標どおり進んでいます。特にみどりアップ計画の根幹の事業である樹林地の保全は、毎年度の新規指定面積 100ha という高い目標を掲げる中で、平成 26 年度に続き目標を達成しており、事業が着実に進んでいることを評価します。
- ・森づくりガイドラインを活用した維持管理や保全管理計画の策定は順調に進んでいます。森ごとに適正な維持管理が行われていることを評価します。
- ・森の楽しみづくりでは、将来を担う子ども達を参加対象にしているイベントなども多く、緑の取組へのより一層の理解をすすめるためにも大切です。

市民が身近に農を感じる場をつくる

- ・水田保全奨励などはほぼ目標を達成していますが、共同利用設備の整備など、目標を達成できていない取組もあります。取組内容の精査も含め更なる事業の推進に向け努力してください。
- ・地産地消の取組は農業への市民の理解の醸成と共に、市民が農の魅力を感じることができる重要な取組です。生産者と消費者の良好な関係が保たれるような地産地消のあり方を期待します。

市民が実感できる緑をつくる

- ・民有地における緑化の助成など、一部の取組では目標を下回りましたが、全体的に順調に目標を達成しています。
- ・保育園・幼稚園・小学校での緑の創出については、目標を上回る進捗状況となっています。また、学校のビオトープをつくる際に、子ども達が計画する段階から専門家のアドバイスを受けられるようになったことなどは大変意義があります。

効果的な広報の展開

- ・マスコットキャラクターやPR用動画の制作など新たな取組も行われ、今後の有効な活用に期待します。
- ・みどりアップ計画の実績を、全国に先駆けた取組として国内外に広く PR していく必要があります。その際、横浜市の特例緑地保全地区の指定面積が、「平成 26 年度の全国の約7割を占める」など、インパクトのある表現で広報する工夫も必要です。

(3) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

参考資料 1

施策方針/事業・取組		単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2カ年)	5か年 目標	
取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む										
施策1 樹林地の確実な保全の推進										
事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り										
1	緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	緑地保全制度による規指定面積	ha	101.7	102.5	-	-	-	204.2	500
		買取り見込面積	ha	18.2	24.1	-	-	-	42.3	108
施策2：良好な森を育成する取組の推進										
事業②生物多様性・安全性に配慮した森づくり										
2	森づくりガイドライン等を活用した森の育成	ガイドライン等を活用した維持管理	-	推進	推進					推進
		(樹林地)	か所	109	121	-	-	-	230	-
		(公園)	か所	11	14	-	-	-	25	-
		保全管理計画の策定：(樹林地)	か所	3	3	-	-	-	6	15
	：(公園)	か所	5	3	-	-	-	8	10	
3	指定された樹林地における維持管理の支援	樹林地維持管理助成	件	132	103	-	-	-	235	650
4	生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	法面の整備	か所	1 (施工中)	3 (整備) 2 (施工中)	-	-	-	3 (整備) 2 (施工中)	10
5	間伐材の有効利用	チップの貸出し	回	20	11	-	-	-	31	推進
事業③森を育む人材の育成										
6	森づくりを担う人材の育成	森づくり活動団体(個人)の育成：研修の実施	回	16	14	-	-	-	30	推進
		森づくりボランティアへの情報発信、広報、PRの充実：ニュースレターの発行	回	4	4	-	-	-	8	推進
7	森づくり活動団体への支援	(樹林地)	団体	22	23	-	-	-	45	延べ50
		(公園)	団体	7	9	-	-	-	16	延べ50
施策3：森と市民をつなげる取組の推進										
事業④市民が森に関わるきっかけづくり										
8	森の楽しみづくり	イベント実施及び広報活動：イベント等の実施	回	107	132	-	-	-	239	180
9	森に関する情報発信	市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ作成	地域	3	2	-	-	-	5	推進
		ウェルカムセンター(5館)の運営	-	推進	推進	-	-	-		推進

3 事業・取組の実績

(1) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組		単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2カ年)	5カ年 目標	
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる										
施策1 農に親しむ取組の推進										
事業①良好な農景観の保全										
10	水田の保全	水田保全承認面積	ha	119.7	120.1	-	-	-	120.1	125
		水源確保施設整備	か所	1	1	-	-	-	2	10
11	特定農業用施設保全契約の締結	契約の締結	件	12	14	-	-	-	26	制度運用
			m2	1,348	2,065	-	-	-		
12	農景観を良好に維持する取組の支援	良好に維持されている農地の面積	ha	704.3	718.0	-	-	-	718.0	680
		田園景観保全水路整備	地区	1	2	-	-	-	3	5
		共同利用設備の整備	件	2	1	-	-	-	3	25
13	多様な主体による農地の利用促進	長期貸付開始農地	ha	4.1	10.6	-	-	-	14.7	80
		(累計貸付農地)	ha	66.4	77.0	-	-	-	77.0	
事業②農とふれあう場づくり										
14	様々なニーズに合わせた農園の開設	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	ha	5.7	4.6	-	-	-	10.3	25.8
		収穫体験農園の開設支援	ha	1.5	1.0	-	-	-	2.5	12.5
		市民農園の開設支援	ha	2.8	2.2	-	-	-	5.0	6.0
		農園付公園の整備	ha	1.4	1.4	-	-	-	2.8	7.3
15	市民が農を楽しみ支援する取組の推進	農体験教室などの実施	回	94	89	-	-	-	183	500
		めぐりツアーの開催	回	3	3	-	-	-	6	20
		農ある地域づくり協定実施件数	件	-	2	-	-	-	2	4
		農体験講座	回	5	5	-	-	-	10	25
施策2 地産地消の推進										
事業③身近に感じる地産地消の推進										
16	地産地消にふれる機会の拡大	直売所等の支援	件	4	11	-	-	-	15	52
		青空市運営支援	件	4	5	-	-	-	9	25
		緑化用植物の生産・配布	本	27,533	26,108	-	-	-	53,641	125,000
		情報発信・PR活動	-	推進	推進	-	-	-		推進
17	地産地消を広げる人材の育成	はまふうどコンシェルジュの活動支援	件	14	22	-	-	-	36	100
		フォーラムの開催	回	1	1	-	-	-	2	5
事業④市民や企業と連携した地産地消の展開										
18	市民や企業等との連携	企業等との連携	件	5	8	-	-	-	13	50
		ビジネス創出支援	件	推進	5	-	-	-	5	25
		学校給食での市内産農産物の利用促進	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進

3 事業・取組の実績
(5) 事業・取組の実績一覧（実績累計）

施策方針/事業・取組		単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	実績累計 (2カ年)	5か年 目標	
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる										
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進										
事業①民有地での緑の創出事業										
19	民有地における緑化の助成	緑化の助成	件	5	5	-	-	-	10	65
20	建築物緑化保全契約の締結	緑地保全契約締結	件	5	7	-	-	-	12	制度運用
			ha	約2.4	約1.4	-	-	-		
21	名木古木の保存	新規指定	本	19	17	-	-	-	36	推進
		維持管理の助成	本	51	47	-	-	-	98	
22	人生記念樹の配布	苗木の配布	本	7,752	7,865	-	-	-	15,617	40,000
②公共施設・公有地での緑の創出事業										
23	公共施設・公有地での緑の創出・管理	緑の創出	か所	16	22	-	-	-	38	58
		創出した緑の維持管理	件	95	69	-	-	-	164	推進
24	公有地化によるシンボリックな緑の創出	事業推進	か所	1 (用地取得)	1 (設計中)	-	-	-	1 (設計中)	5
25	いきいきとした街路樹づくり	18区で推進	- (路線)	推進 (160)	推進 (206)	-	-	-	推進	18区で 推進
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上げりを醸成する取組の推進										
事業③市民協働による緑のまちづくり事業										
26	地域緑のまちづくり	地域緑化推進事業	地区	22	26	-	-	-	26	46
		(新規地区)	地区	6	4	-	-	-	10	
		(継続地区)	地区	16	22	-	-	-	16	
事業④子どもを育む空間での緑の創出事業										
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	緑の創出	か所	50	32	-	-	-	82	100
		芝生等の維持管理	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進
事業⑤緑や花による魅力・賑わいの創出事業										
28	都心臨海部の緑花による賑わいづくり	都心臨海部の緑花	か所	6	4	-	-	-	10	推進
		緑化の維持管理	か所	3	4	-	-	-	7	推進
効果的な広報の展開										
事業①市民の理解を広げる広報の展開										
29	計画の周知や実績報告	計画の目的、内容及び進捗状況を実感していただけるよう、多様な手段で広報活動を推進	-	推進	推進	-	-	-	推進	推進

3 事業・取組の実績

(1) 事業・取組の実績一覧（実績累計）



平成 29 年 2 月 28 日
都市局 公園緑地・景観課平成 27 年度末都市公園等整備及び緑地保全・緑化の取組
の現況（速報版）の公表について

～都市の緑が着実に増加しています～

国土交通省では、全国の都道府県・市区町村※の協力を得て、都市公園等整備現況調査及び緑地保全・緑化の取組の実績調査を毎年実施しています。

平成 27 年度末の調査結果により、一人当たり都市公園等面積は約 10.3 m²/人に上昇し、特別緑地保全地区に指定された地区は前年度比で 42 地区・約 110ha 増加し、都市の緑が着実に増加していることが分かりました。

※東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県、福島県の一部地域については現況調査の対象外とし、平成 21 年度末のデータをそのまま使用しております。

○都市公園等整備の現況（別紙 1 参照）

平成 27 年度末の全国の都市公園等の整備量（ストック）は、平成 26 年度末と比較し、

- 箇所数は、105,744 箇所から 106,849 箇所と、**1,105 箇所増加**
- 面積は、約 122,839ha から約 124,125ha と、**約 1,286ha 増加**
平成元年（57,227 箇所・約 65,037ha）と比較して箇所数・面積とも**約 2 倍に増加**
- 一人当たり都市公園等面積は、約 10.2 m²/人から**約 10.3 m²/人に上昇**

しかしながら、一人当たり都市公園等面積については、諸外国の都市と比較するとまだ低い水準にあります。引き続き、防災や地域の活性化等の社会的要請に応えるため、都市公園等の整備を推進するとともに、ストックの有効活用、施設の長寿命化、効率的な維持管理が図られるよう支援を行っていきます。

うち、横浜市
29地区(69.0%)、62.5ha(56.8%)

○緑地保全・緑化の取組の現況（別紙 2 参照）

➤ 特別緑地保全地区

指定される地区が平成 27 年度末で 570 地区・約 2,681ha となり、前年度比で **42 地区・約 110ha 増加**しました。近郊緑地特別保全地区と合わせた実績をみると、昭和 48 年の制度創設以来、着実に増加傾向にあり、平成元年（189 地区・約 1,873ha）と比較して地区数・面積とも**約 3 倍に増加**しています。

➤ 地区計画等緑化率条例

適用される地区が平成 27 年度末で 107 地区・約 1,432ha となり、前年度比で **11 地区・約 102ha 増加**しました。

また、神奈川県横浜市における特別緑地保全地区の指定事例や、愛知県名古屋市における地区計画等緑化率条例の事例を先進的な取組として紹介しています。（別紙 3 参照）

引き続き、都市に潤いとゆとりをもたらす緑が適切に保全されるとともに、緑化が推進されるよう、地方公共団体等への支援、各種施策の推進、緑に関する情報提供等を進めていきます。

問い合わせ先

国土交通省都市局公園緑地・景観課

- 都市公園に関すること：企画専門官 平塚（内線 32952）、係長 鏑水（内線 32954）
 - 緑地保全・緑化に関すること：国際緑地環境対策官 望月（内線 32912）、係長 煙山（内線 32965）
- 電話 03-5253-8111（代表）、03-5253-8419（夜間直通） FAX 03-5253-1593

事例紹介（緑地保全・緑化の取組）

○保全管理計画を活用した特別緑地保全地区の公開と管理（神奈川県 横浜市）

神奈川県横浜市は、平成 27 年 12 月 4 日に、貴重な植物の生育地を適正に保全するため、都市緑地法第 12 条（特別緑地保全地区に関する都市計画）に基づき、新たに境木本町特別緑地保全地区（0.8ha）として指定しました。

同地区は、宅地化が進んだ市街化区域に残された貴重な樹林地として、愛護会によって日常の維持管理がされてきており、平成 27 年度に「横浜市森づくりガイドライン」に基づく保全管理計画が策定され、計画的な樹林地管理による貴重な植物種の増加や環境学習に必要な施設整備等が進めることができました。



境木本町特別緑地保全地区

横浜市では、境木本町地区以外の 15 地区の特別緑地保全地区でも保全管理計画を策定しています。今後、さらに、特別緑地保全地区の指定によって市街化区域内の緑地も確実に保全するとともに、市民に親しまれる緑地としての管理を計画的に実施するよう取り組んでいきます。

○地区計画の策定による緑豊かな都市環境の形成（愛知県 名古屋市）

愛知県名古屋市は、平成 27 年 2 月に、名古屋市港区の地下鉄名港線・東海通駅及び港区役所駅の西側に位置する大規模な工場跡地において、商業施設や中高層住宅、スポーツ施設、エネルギー施設等を設置し、複合的な市街地への土地利用転換を誘導する「港明スマートタウン地区計画」（約 38.5ha）を定めました。

同地区では、都市緑地法第 39 条（地区計画等緑化率条例制度）に基づく「名古屋市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例」において、建築物における緑化率の最低限度（20%）が定められており（地区全体では 25% を目標として別途設定）、建築物周辺の緑化が積極的に推進されています。また、既存の公園と運河を結ぶ緑道や区域外周に配する緑地を主要な公共施設として位置づけ、豊かな緑や水辺空間といった良好な環境を活かした、ゆとりと潤いのある市街地の形成を図ることを目指しています。



港明地区（みなとアクルス）の整備イメージ



みなとアクルス開発計画図

(4) 事業・取組の実績一覧(事業費累計)

参考資料 2

【事業費欄の見方】
 上段：事業費
 下段：うち横浜みどり税

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2 ヵ年)	5 ヵ年 事業費
取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む							
施策 1 樹林地の確実な保全の推進							
事業①							
緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,339 1,135	- -	- -	- -	12,209 1,820	32,494 3,556
1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	5,878 677	6,339 1,135	- -	- -	- -	12,209 1,820	32,494 3,556
施策 2：良好な森を育成する取組の推進							
事業②							
生物多様性・安全性に配慮した森づくり	554 412	608 412	- -	- -	- -	1,168 830	3,745 2,963
2 森づくりガイドライン等を活用した森の育成	392 251	431 281	- -	- -	- -	833 543	2,100 1,323
3 指定された樹林地における維持管理の支援	89 89	76 76	- -	- -	- -	165 165	600 600
4 生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上	68 68	99 54	- -	- -	- -	162 117	1,000 1,000
5 間伐材の有効利用	5 4	3 2	- -	- -	- -	7 6	45 40
事業③							
森を育む人材の育成	12 12	12 12	- -	- -	- -	24 24	69 69
6 森づくりを担う人材の育成	9 9	6 6	- -	- -	- -	15 15	41 41
7 森づくり活動団体への支援	3 3	6 6	- -	- -	- -	9 9	28 28
施策 3：森と市民とをつなげる取組の推進							
事業④							
市民が森に関わるきっかけづくり	54 17	59 21	- -	- -	- -	113 38	330 130
8 森の楽しみづくり	14 14	17 17	- -	- -	- -	31 31	100 100
9 森に関する情報発信	40 3	42 3	- -	- -	- -	82 7	230 30
取組の柱 1 合計	6,498 1,118	7,018 1,580	- -	- -	- -	13,514 2,712	36,639 6,719

※ 端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績

(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2 ヵ年)	5 ヵ年 事業費
取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる							
施策1 農に親しむ取組の推進							
事業① 良好な農景観の保全	147 75	164 83	- -	- -	- -	311 157	1,087 560
10 水田の保全	49 35	36 35	- -	- -	- -	85 69	343 183
11 特定農業用施設保 全契約の締結	1 0	1 0	- -	- -	- -	2 0	5 -
12 農景観を良好に維 持する取組の支援	75 17	96 17	- -	- -	- -	171 34	562 200
13 多様な主体による 農地の利用促進	23 23	31 31	- -	- -	- -	54 54	177 177
事業② 農とふれあう場づくり	750 354	604 64	- -	- -	- -	1,353 417	2,576 1,101
14 様々なニーズに合 わせた農園の開設	739 354	593 64	- -	- -	- -	1,330 417	2,514 1,101
15 市民が農を楽しみ 支援する取組の推 進	11 0	11 0	- -	- -	- -	23 0	62 -
施策2 地産地消の推進							
事業③ 身近に感じる地産地消 の推進	28 0	36 0	- -	- -	- -	65 0	257 -
16 地産地消にふれる 機会の拡大	28 0	36 0	- -	- -	- -	65 0	257 -
事業④ 市民や企業と連携した 地産地消の展開	3 0	7 0	- -	- -	- -	10 0	65 -
17 地産地消を広げる 人材の育成	2 0	3 0	- -	- -	- -	5 0	22 -
18 市民や企業等との 連携	1 0	4 0	- -	- -	- -	5 0	43 -
取組の柱2 合計	928 429	811 147	- -	- -	- -	1,739 574	3,985 1,661

※ 各端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績
 (4) 事業・取組の実績一覧(事業費累計)

【事業費欄の見方】
 上段：事業費
 下段：うち横浜みどり税

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2カ年)	5 年 事業費
取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる							
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進							
事業① 民有地での緑の創出	31 18	28 15	- -	- -	- -	59 34	306 245
19 民有地における緑化の助成	2 0	2 1	- -	- -	- -	4 1	148 123
20 建築物緑化保全契約の締結	0 0	0 0	- -	- -	- -	0 0	- -
21 名木古木の保存	19 16	14 11	- -	- -	- -	33 27	109 100
22 人生記念樹の配布	11 3	12 4	- -	- -	- -	23 6	50 22
事業② 公共施設・公有地での緑の創出	776 283	691 491	- -	- -	- -	1,467 774	4,465 1,919
23 公共施設・公有地での緑の創出・管理	213 0	413 213	- -	- -	- -	627 213	1,370 150
24 公有地化によるシンポル的な緑の創出	301 21	1 1	- -	- -	- -	302 22	1,650 324
25 いきいきとした街路樹づくり	262 262	277 277	- -	- -	- -	539 539	1,445 1,445
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進							
事業③ 市民協働による緑のまちづくり	196 196	151 151	- -	- -	- -	347 347	931 931
26 地域緑のまちづくり	196 196	151 151	- -	- -	- -	347 347	931 931
事業④ 子どもを育む空間での緑の創出	70 10	64 9	- -	- -	- -	134 19	463 75
27 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出	70 10	64 9	- -	- -	- -	134 19	463 75
事業⑤ 緑や花による魅力・賑わいの創出	173 146	519 143	- -	- -	- -	692 339	1,620 1,470
28 都心臨海部の緑花による賑わいづくり	173 146	519 143	- -	- -	- -	692 339	1,620 1,470
取組の柱3 合計	1,247 654	1,453 809	- -	- -	- -	2,701 1,513	7,784 4,639

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

3 事業・取組の実績

(4) 事業・取組の実績一覧（事業費累計）

【事業費欄の見方】

上段：事業費

下段：うち横浜みどり税

(単位：百万円)

施策方針/事業・取組	平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算額	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2 カ年)	5 年 事業費
効果的な広報の展開							
事業① 市民の理解を広げる広 報の展開	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -
29 計画の周知や実績 報告	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -
広報の展開 合計	16 -	17 -	- -	- -	- -	33 -	80 -

横浜みどりアップ計画 事業費総計						
(単位：百万円)						
平成 26 年度 決算額	平成 27 年度 決算見込額 ※1	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	累計 (2 カ年)	5 年 事業費
8,689	9,299	-	-	-	17,987	48,488
2,200	2,537	-	-	-	4,800	13,019

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。